



おうち受験



高校受験で使える 参考書・問題集 13選

基礎からやり直したい人はコレ！！

中学基礎がため100% シリーズ

出版社:くもん出版

金額:国数英1,100/理社1,210円

サブテキスト



基礎からやり直したい人向け。

公文式のスモールステップで、できるところから無理なく自学が進められる。英語数学は学年ごと、国語社会理科は内容ごとに冊子が分かれている。

教科書とこの問題集があれば、受験に必要な基礎学習ができる。

授業の復習や、定期テスト対策としても使える。

基礎事項の暗記や確認に

高校入試でる順ターゲット シリーズ

サブテキスト
単語カード

出版社: 旺文社

金額: 836円～1,210円



効率良く暗記をしたい人向け。
ものにより、単語カードも出ているので、テスト前や入試前など、机に向かわなくても暗記学習を進めることができる。

偏差値60を目指す人はコレ！！

システム 中学国語 シリーズ

著者: 出口 汪
出版社: 水王舎
金額: 1,320円

サブテキスト



元祖カリスマ予備校講師であり、多くの生徒を東大・京大などの難関校に送り出した出口汪先生の、高校受験シリーズ。高校受験で必要とされる国語力をやさしい語り口で身につけることができる。問題はやや難しめなので、偏差値50以上取れている場合に取り組みたい。

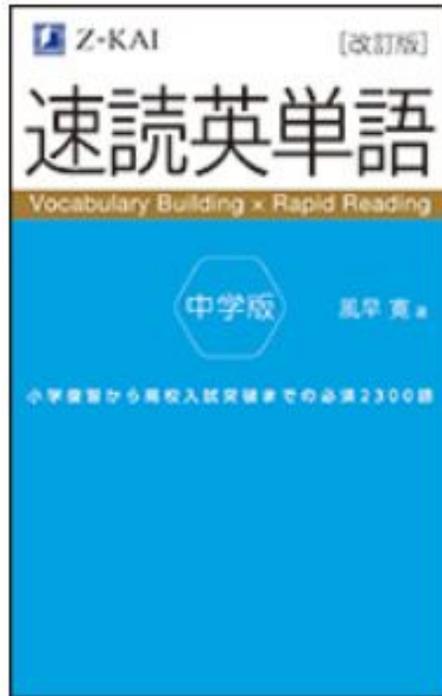
偏差値60を目指す人はコレ！！

速読英単語

出版社:Z会

金額:1,430円(税込)

サブテキスト



大学受験の大ヒットシリーズ速読英単語の高校受験版。
文章の中で単語を覚えるという考えのもと、単語学習と長文読解、文法学習を同時進行で進められ、短期間で偏差値を上げることができる優れもの。
中学1年、2年、3年と順に並んでいるので、どの学年からでも始められる。

偏差値60以上の人はコレ！！

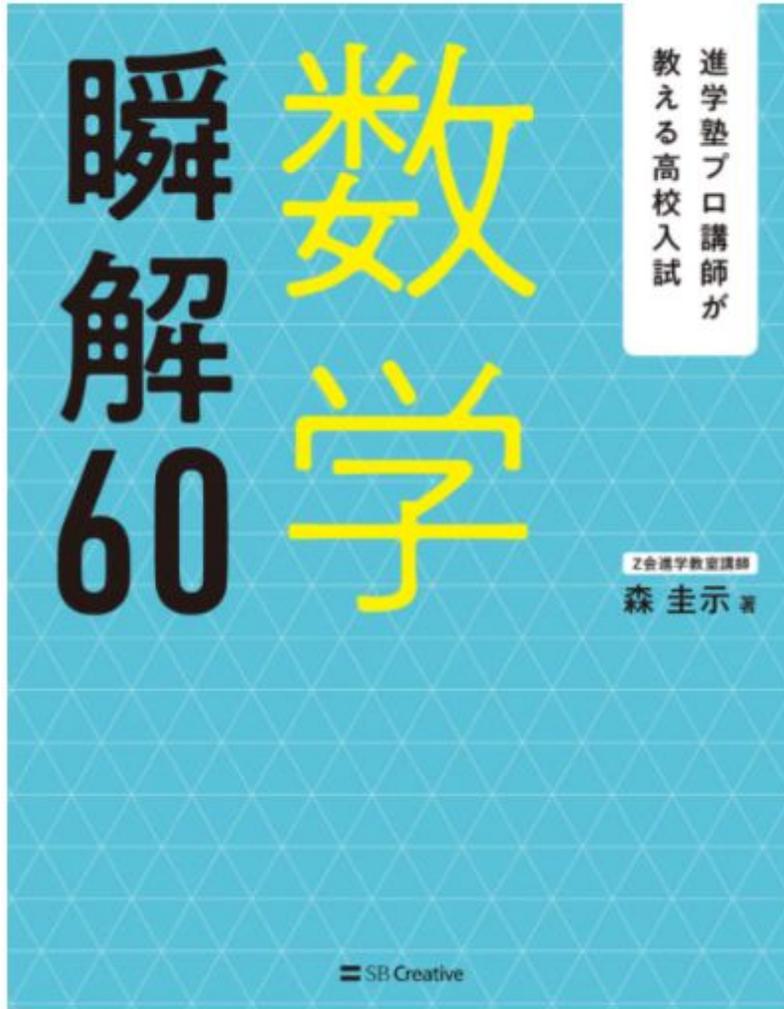
数学瞬解60

著者: 森圭示

出版社: SBクリエイティブ

金額: 各1,738円(税込)

サブテキスト



公立高校の共通テスト以上の問題、最難関校問題や私立上位校の問題に太刀打ちするための、学校では教えてもらえない難問解法の参考書。

塾に行かずして、塾の人気講師の講義内容を知ることができる。

偏差値60以上の人はコレ！！

現代文キーワード読解 [改訂版]

出版社:Z会

金額:各990円(税込)

サブテキスト



大学受験向けの現代文対策語彙集だが、最難関校問題や私立上位校の問題ではこのレベルの文章が出てくるので、そこでおさえておきたい、テーマごとのキーワードをおさえることができる。キーワードを理解しつつ、その分野の背景知識も理解できるので、難しい論説文を理解する力が伸びる。

偏差値60以上の人はコレ！！

漢字・語句3000

出版社: 受験研究社

金額: 660～825円(税込)

サブテキスト



東京の自校作成問題に対応するための漢字・語句練習問題集。

偏差値60以上の人はコレ！！

早慶への数学・英語

出版社: SAPIX 中学部

金額: 1,320円(税込)

サブテキスト



公立高校の共通テスト以上の問題、最難関校問題や私立上位校の問題に太刀打ちするための、学校では教えてもらえない難問に数多くあたるための問題集。

高校入試合格BON！英語

漫画

出版社：学研プラス

金額：1,320円～1,430(税込)



教科書を読んでも頭に入ってこない、理解がしにくいお子さん向けの、漫画で学習できるシリーズ。

学校の授業の予習から、受験勉強の基礎固めまで使える。一度ならず何度も読むことで、全体を把握することができる。机に向かわなくても、寝転がりながらでも読める。

学研パーフェクトコース参考書 わかるをつくる

参考書として

出版社:学研プラス

金額:各3,080円(税込)



「なんで! ?」「どうして! ?」と疑問に思ってしまうと、なかなか進まなくなってしまうお子さんへ。公式や文法などのなぜ、を徹底的に解説してくれている参考書。

日常学習のお供として、中学入学時から使える。

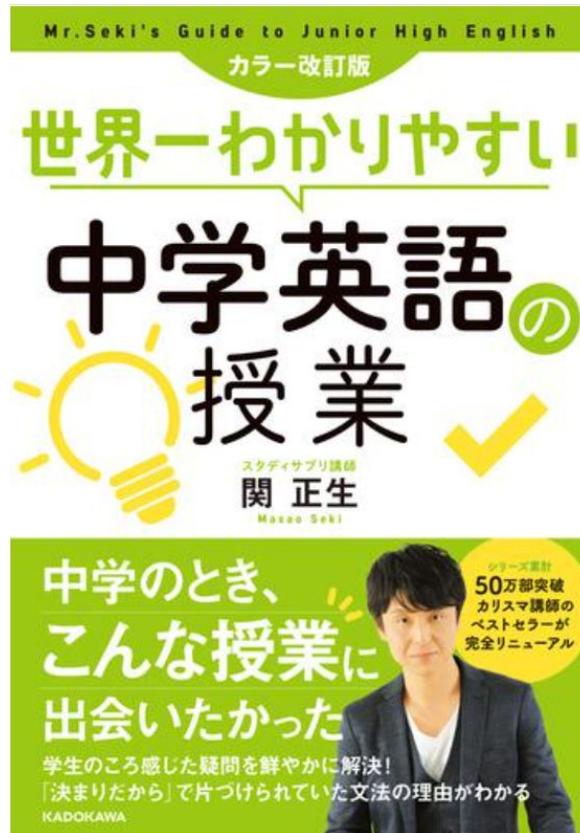
カラー改訂版 世界一わかりやすい 中学英語の授業

参考書として

著者: 関 正生

出版社: KADOKAWA

金額: 各1,650円(税込)



中学の英語が嫌い、意味が分からない、文法が理解できないと思っている方におすすめ。
オンライン予備校の人気講師によるシリーズ本。

高校受験 虎の巻

夏～秋の
実戦演習



出版社：(株)ガクジュ 金額：2,750円(税込)

実際の入試問題を、単元別に並び替えた問題集。
余裕のある人は夏休みから、遅くとも9月以降に取り組むことで、まとめ問題集でやったことが入試でどのような形で出るのかを確認しながら進められるため、本番力が圧倒的に上がる。
全都道府県のものがあると良いのだが、出版されている都道府県とそうでない都道府県がある。

過去問

金額: 1,000円程度～3,000円程度



過去問を使い、本番さながらに時間を測ってトレーニングしていく。早い人は9月から毎週1回分ずつ、遅くとも冬休みにはスタートしたい。

私立高校については、本命校は3～10年分、滑り止め校は0～3回分ほど解くと良い。